

# ジュニアユース(U16)女子ホッケー日本代表オーストラリア遠征

大会名	HOCKEY WA F-H-E CUP 2011	日付	2011年11月27日 9:30
場所	Perth Hockey Stadium	天候	晴れ
試合	プールマッチ 第1戦	通算結果	4勝1敗1分

Country

日本  
JAPAN

RESULT

Full Time	2	-	0
Half Time	1	-	0

Country

SWAS  
AUS

Start	No.	Name	Card
✓	1	木村 友美	
✓	2	松村 美香	
✓	3	井上 桜	G 47
✓	4	森川 芽栄	
✓	5	安原 南	
✓	6	恩田 岬	
✓	7	中花 愛莉	
36	8	細川 裕華	
✓	9	後本 わかな	
✓	10	森 花音	
8	11	安藤 千夏	
26	12	石原 由美	
✓	13	瀬川 真帆	
✓	14	瀧澤 璃菜	
10	15	村山 美穂	
19	16	藤平 里菜	Y 20
30	17	新井 玲菜	
6	18	石野 敦美	
監督	久保 克敏		
UMPIRE			

Start	No.	Name	Card
		(準備中)	
監督			
UMPIRE			

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	3	瀬川 真帆	FG	1-0
JPN	49	瀧澤 璃菜	FG	2-0

Country	Min	Name	Action	Score

本日は最終戦、女子は3位をかけた試合です。相手はSWASで親善試合を含めると3回目の戦いで、通算成績2分けなので三度目の正直といきたいところです。  
 この試合も前線からのプレスで得点を取るという作戦で試合にはいる。  
 立ち上がり前半2分ライトサイドでボールを受けたFW瀬川がそのままサークルインをしてプッシュシュートをGKの右脇を通し決める。その後、一進一退の攻防が続くも徐々に相手ペースになってきた。FWの交代を頻繁に行い、日本ペースを取り戻そうと采配をふるう。1点リードのまま前半を折り返す。  
 後半に入り、守りにはいることにならないように指示をした。前半同様の作戦で戦うため18人全員をコートに送った。後半3分PCを取られるもカウンターでチャンスを与える。これをきっかけに日本の怒濤の攻撃がはじまる。後半24分プレスからボールを瀧澤が奪い、サークルの中の瀬川にパスをする。パスを受けた瀬川は迷うことなくシュートをはなすがGKのファインセーブで阻まれるも、リバウンドを瀧澤がダイレクトシュートで追加点を得る。2-0のまま試合終了。日本チームの勝利で3位となった。

日本	10	シュート数	4	SWAS
	1	PC数	6	

記載責任者: 市村 美幸